

夢を追うために
学びを深めています

小菅 歩海さん 2年



インターンシップをきっかけに「国税専門官」に憧れを持ち、数ある4年制大学の中でも輩出率の高い専修大学の経済学部を志望しました。公務員試験の科目であるミクロ経済学とマクロ経済学を学べる本学部は、公務員試験の対策と大学の勉強を同時に進める上で利点があります。また、経済学部では幅広い学問を探究できるため、公務員だけでなく民間企業など様々な業界への就職活動に役立つと思います。

グループワークを通して
将来の基礎力を鍛えられます

佐藤 悠奈さん 2年



将来の夢や目標が決まっていなかったため、社会の基本的な構造を理解し、思考力や分析力などの力や知識を身につけることで将来の選択肢を広げたいと考え、経済学部に入學しました。本学部はグループワークを行う授業が多く、課題発見力や発信力など社会人としての基礎力が鍛えられます。いまだに進路は決められていませんが、経済学部で培った分析力を活かすにはと考える中で、金融業界に興味を持つようになりました。

気になるあんなこと、こんなこと

経済学部生に聞きました

国際経済を学んだことで
視野が広がりました

小井土 璃空さん 3年



経済学部は就職に強い？

世界で流行したパンデミックがもたらした経済への影響は私の日常にも及び、生活との密接な関係を痛感させられました。この経験が、国際経済学科で世界各国の経済を学ぶことに強い興味を持ったきっかけです。現在はアフリカ経済を中心に途上国経済論を学びつつ、アメリカ経済やラテンアメリカ経済など多角的に国際経済を学んでいます。世界の経済を知ること、グローバルな視点を会得することができました。

なぜ経済学部志望？

高校時代フェンシングの試合で海外に行くことがあり、様々な国の異なる文化や経済状況を直接見た経験から、国際的な視野を広げたいと思うようになりました。国際経済学科では経済学の理論や国際協定の役割という基本的なことから、国際経済問題の解決策、文化や歴史などの理解を通じた国際経済の複雑な問題など、様々な観点の学びがあります。また英語だけでなく、様々な言語を通して国際問題を考えられることも本学科の魅力だと思います。

苦手を乗り越えて
スキルを習得しました

大村 篤史さん 3年



経済学部の強みは、統計や様々なツールを使うことで、データ分析のスキルを身につけ、能力を向上させられることです。元々数学はあまり得意ではなかったものの、学びを通して文章や口コミなどのデータを分析する「テキストマイニング」を習得しました。理論だけでなく、現実・実践を組み合わせた総合的な学習もできるため、幅広い視野を養うことができます。学びが将来に繋がると信じて、これからも励んでいきます。

よりよい環境政策を
探っています

鈴木 杏奈さん 2年



私は生活環境経済学科の地域・環境プログラムを選択しています。現在は「環境経済論」という授業を通して「今の社会経済生活を続けていくためにはどのような環境政策を講じていくべきなのか」という問題に興味を持っています。環境対策が遅れている日本で、日本に合った政策や、企業との対立による政策実施の難しさを考えるなど、環境問題への意識を高めるにはどうすればいいのか、これからより深く学んでいきたいです。